

主 文

本件上告を棄却する。

当審における訴訟費用は被告人の負担とする。

理 由

弁護人檉村広史の上告趣意（後記）は、結局訴訟法違反と量刑不当の主張に帰し
刑訴四〇五条の上告理由に当たらない。また記録を精査しても同四一一条を適用すべ
きものとは認められない。

よつて同四一四条、三八六条一項三号、一八一条により主文のとおり決定する。

この決定は、裁判官全員一致の意見である。

昭和二六年十一月二二日

最高裁判所第一小法廷

裁判長裁判官	沢	田	竹	治	郎
裁判官	真	野			毅
裁判官	斎	藤	悠		輔
裁判官	岩	松	三		郎